

そよ風にのせて

令和7年1月27日 倉敷市立下津井西小学校 学校だより

肯定的回答A+B90点以上…◎ 令和6年度 学校評価の結果 (保護者)

R5→R6への推移10点差 ↑ ↓

A:そう思う B:どちらかというと思う C:どちらかというと思わない D:そう思わない E:分からない

R5年度	推移	R6年度	No.	項 目	A		B		C		D		E					
					5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度				
95	◎	94	◎	1	学校は、教育方針や学校生活の様子を、懇談や各種便り、連絡帳や電話などを使って、保護者によく伝えている。				64%	55%	31%	39%	2%	3%	2%	3%	1%	0%
89		88		2	学校は、保護者や地域住民に対して、学習や行事に参加する機会を適切に設けている。				53%	64%	36%	24%	7%	6%	2%	0%	2%	6%
89		91	◎	3	子どもは、学校や学級が楽しいと言っている。				53%	39%	36%	52%	7%	3%	2%	3%	2%	3%
82		76		4	学校は、子どもの理解に努め、いじめの未然防止や早期対応に向けて努力している。				38%	36%	44%	40%	4%	0%	2%	0%	12%	24%
91	◎	85		5	学校は、子どもに学力をつけるために、分かりやすい授業に向けて努力をしている。				53%	58%	38%	27%	4%	0%	0%	0%	5%	15%
96	◎	91	◎	6	学校では、総合的な学習や生活科、縦割り班活動、下西っ子タイムなど特色ある学習活動が行われている。				58%	61%	38%	30%	2%	3%	0%	0%	2%	6%
85		88		7	子どもは、生き生きと進んで学習に取り組んでいる。				36%	30%	49%	58%	9%	12%	4%	0%	2%	0%
82		91	◎	8	学校は、「特別の教科 道徳」の時間や学級活動、体験的な活動を通して、豊かな心をもった子どもを育てようとしている。				42%	49%	40%	42%	7%	0%	0%	0%	11%	9%
87	↑	97	◎	9	運動会、学芸会などの学校行事は、子どもが生き生きと参加できるよう工夫されている。				60%	61%	27%	36%	11%	0%	0%	3%	2%	0%
89		82		10	教職員は、子どもとのふれあいを大切に、いろいろな方法で子どもをよく理解しようと努めている。				49%	52%	40%	30%	7%	6%	0%	0%	4%	12%
73		85		11	子どもは、「あいさつ」「くつそろえ」など、基本的生活習慣が身に付いている。				42%	33%	31%	52%	20%	9%	4%	6%	3%	0%
91	◎	91	◎	12	教室や廊下等の校内は整理整とんされ、気持ちよく学べる場となっている。				60%	67%	31%	24%	4%	0%	0%	0%	5%	9%
95	◎	↓	82	13	学校は、子どもたちが安全に登下校できるよう、適切な指導をしている。				53%	49%	42%	33%	4%	6%	0%	6%	1%	6%
95	◎	91	◎	14	教職員は、職務にふさわしい服務、節度ある行動・態度がとれている。				73%	55%	22%	36%	2%	6%	0%	0%	3%	3%
87		82		15	教職員は、児童、保護者、地域住民からの相談や要望に適切に対応している。				47%	46%	40%	36%	2%	0%	0%	3%	11%	15%
82	↑	97	◎	16	学校、家庭、地域が連携し、学校支援ボランティアによる学習支援や登下校の見守りなど、地域に開かれた学校づくりが進んでいる。				40%	58%	42%	39%	2%	3%	7%	0%	9%	0%
82		76		17	教職員は、九九や筆算などの習得を図る個別指導や補充学習を行い、基礎・基本の徹底を図るようにしている。				49%	52%	33%	24%	7%	3%	0%	3%	11%	18%

肯定的回答A+B90点以上…◎ 令和6年度 学校生活アンケートの結果 (児童)

R5→R6への推移10点差 ↑ ↓

A:そう思う B:どちらかというと思う C:どちらかというと思わない D:そう思わない E:分からない

R5		推移	R6	No.	項 目	A		B		C		D		E					
						5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度				
91	◎		92	◎	1	学校の勉強は楽しいですか、よく分かりますか。				53%	75%	38%	17%	3%	3%	5%	2%	1%	3%
88			91	◎	2	学校で勉強したことが、自分の力になっていると思いますか。				64%	79%	24%	12%	5%	5%	3%	2%	4%	2%
84			84		3	家庭学習は学年の目標時間が守れていますか。				72%	64%	12%	20%	9%	3%	3%	10%	4%	3%
87			91	◎	4	学校やクラスのきまりをよく守って生活できていますか。				59%	65%	28%	26%	2%	3%	10%	3%	1%	3%
81			93	◎	5	クラスでは、誰とでもなかよくできていますか。				52%	76%	29%	17%	14%	5%	5%	2%	0%	0%
92	◎		85		6	クラスでは安心して、楽しく過ごせていますか。				71%	65%	21%	19%	5%	9%	3%	7%	0%	0%
65		↑	77		7	自分はクラスの中で役にたっていると思えますか。				34%	52%	31%	25%	17%	5%	9%	3%	9%	15%
87		↓	65		8	自分にはよいところがあると思いますか。				59%	50%	28%	15%	7%	12%	2%	3%	4%	20%
83			88		9	自分の考えや思っていることが、クラスで言えていますか。				57%	66%	26%	22%	7%	7%	5%	3%	5%	2%
92	◎		85		10	自分はいやなことや、つらいことがあってもがんばれていますか。				66%	66%	26%	19%	3%	5%	2%	3%	3%	7%
92	◎		98	◎	11	先生は、勉強をわかりやすく教えてくれていますか。				78%	95%	14%	3%	5%	0%	2%	2%	1%	0%
93	◎		97	◎	12	先生は、こまっていたら助けてくれたり、相談にのってくれたりしていますか。				81%	90%	12%	7%	5%	3%	0%	0%	2%	0%
97	◎		100	◎	13	先生は、いけないことや悪いことはきちんと注意してくれますか。				88%	95%	9%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%

令和6年度「学校評価」「学校生活アンケート」より



いつもお世話になりありがとうございます。

保護者の皆様方にご協力をいただき、学校評価を実施いたしました。ご多用の中、ご回答をいただき、ありがとうございました。「学校評価」(保護者の方)、「学校生活アンケート」(児童)の令和5・6年度の集計結果を載せています。あわせてご覧ください。

「学校評価」については、全体的に多くの設問で肯定的な回答をいただきました。保護者の皆様が学校の取組について、ご理解くださっていることが分かるありがたい結果でした。

「学校評価」や「学校生活アンケート」の結果をもとに、今後の子どもたちのよりよい成長を願いながら、少し気になった項目について、振り返ってみたいと思います。

基本的な生活習慣について 「学校評価」設問11より

昨年度に比べ、さらに肯定的な回答が増えました。

下津井西小学校では、令和4年度より「相手を大切にした聴き方」「心を整えるくつそろえ」「人とつながるあいさつ」を全校で取り組み、運営委員会や生活委員会の呼びかけで、子どもたちが主体性をもって、がんばっています。

コミュニケーションの土台は、まずは相手の話をしっかりと聴くことからであると考えています。また、くつをきちんと揃えることは、心を整えることにつながります。きちんとあいさつをすることは、これから社会に出ていく子どもたちにとって必要なことであると考えています。今後も子どもたちの生活習慣づくりに、地道にしっかりと取り組んでいきます。この取組により、子どもたちの学校生活もとても落ち着いたものになっています。ご家庭でも、地域でも、引き続きの声かけをお願いします。

自己有用感・自己肯定感・自己表現について 「学校生活アンケート」設問7・8・9より

設問7・9については、R5年度に比べてポイントが上がっており、クラスでの子どもたち同士の高め合う姿が多く見られるようになったことと一致しています。

しかし、設問8の「自己肯定感」については、昨年度と比べて肯定的な回答が少なくなっています。子どもたちはいろいろなことに前向きに取り組むようになり、自分自身への期待値も上がってきていることも一因として考えられます。今後も、学校としては、子どもたちが集団生活の中で人とのかわりを広げて、共に学び、活躍できる場をもつことができるように教育課程を計画し、実践していきたいと思います。そして、子どもたち一人一人のよさを具体的にタイミングよくほめたり、互いのよさを認め合う場を設けたりすることで、「自己肯定感」を育てていきたいと考えています。

本校では、子どもたちの主体性を大切にしながら、縦割り班活動や異学年交流に力を入れています。この取組を通して、上級生は下級生を思いやり、手本となる意識、下級生は上級生に感謝し、見習いたいという意識を高めることができています。また、発達段階に応じた役割をそれぞれが果たし、自信をつけてきています。自分のよさに気付き、自分の大切さを知り、よりよい自分に近づこうとすることができるように、そして、お互いのよさを認め合い、それぞれが自分の持ち味を発揮しながら活躍することができるように、教職員が一丸となって取り組んでいきたいと思っています。ご家庭での声掛けもどうぞよろしくお願いします。

「自己表現」については、本校の教育活動全体で児童同士が思いや考えを伝え合う場面を設け

て、継続的に指導してきています。ペアやグループ、大人数の前であっても、学んだことの振り返りや感想を堂々と話したり、相手の方を向いて話を最後まで聞いたりする経験を大切にしています。これらの積み重ねが、自分も友達も大切にする態度や表現することへの自信や意欲につながっていると感じています。引き続き、力を入れていきたいと考えています。

学校生活について 「学校評価」設問3・4より 「学校生活アンケート」設問5・6より

子どもたちが学校で楽しく安心して過ごすことは、私たち教職員の願いです。しかし、学校生活に楽しさや安心を感じることができていない児童もいます。子どもたちの心の理解に努め、悩みや不安に寄り添いながら問題の解決に努めると共に、学校・学級がどの子にとっても居心地のよい場所となるよう、今後もよりよい人間関係作りを大切にしていきます。

学びに向かう姿勢について 「学校評価」設問7より 「学校生活アンケート」設問1より

学習については、児童が学習のめあてに対する見通しをはっきりとをもって、自分事として学習に臨むことができるような学習指導に努めてまいります。そして、学力向上はもちろんのこと、何のために学ぶのか、将来どのような生き方をしたいのかなど、子どもたちが自分と向き合い、自分の夢や目標についても考えることを大切にしていきたいです。

また、ICTを効果的に活用しながら、子どもたちが主体的に学び、学習の楽しさを味わえるような授業を目指して、これからも教職員の研鑽に努めていきたいと考えています。

家庭学習について 「学校生活アンケート」設問3より

本校でも作成している「家庭学習の手引き」を活用して、より主体的に取り組むことができる家庭学習の習慣化を図っていききたいと思います。ご家庭でも、引き続き声かけをお願いします。学年によっては、本年度、自主的な学びがぐんと伸び、学習の定着がしっかりと図られていました。

地域に開かれた学校づくりについて 「学校評価」設問16より

保護者の皆様や地域の方々の学校教育に対するご理解とご協力には、学校として、いつも感謝しています。来年度は閉校の年になります。そして令和8年度には義務教育学校「下津井学園」が開校します。新たなスタートに向けて、地域や保護者の方のお力添えをいただきながら、子どもたちの学びの充実にに向けて取り組んでいきたいと思ひます。

今年度も、保護者の皆様方には、いろいろな面で、ご理解とご協力を賜り、多くの学校行事や校外学習などの活動を、実施することができました。子どもたちの学校生活でのがんばりをしっかりとご覧いただくことができ、大変ありがたく感じています。

今後とも、学校評価・学校生活アンケート結果をもとに、よりよい学校づくりに取り組んでまいります。

令和7年度も今年度同様に、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

